

# オール宇陀で、未来に向かって着実に動き出す予算

## 一般会計予算は、歳入・歳出ともに192億円

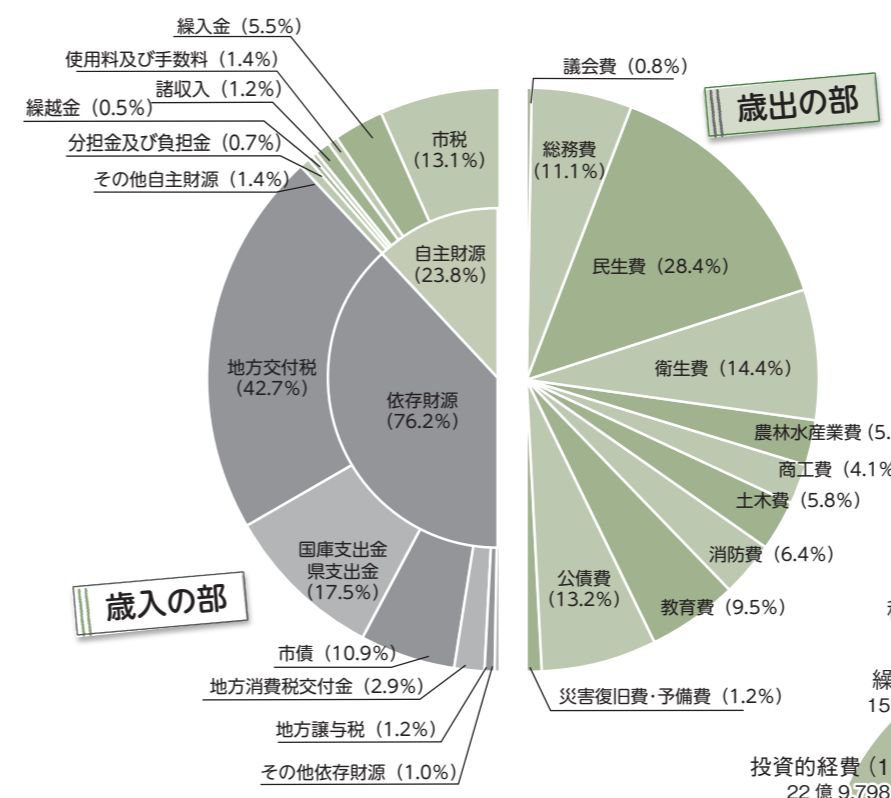
問 財政課 (TEL 82・1305 / FAX 82・9071)

高原油市宇陀と持続可能なまちづくりを支えるために

市長就任後2回目の当初予算編成となった令和4年度当初予算は、新たな「第2次宇陀市総合計画・中期基本計画」(2022～2025)に基づき、市長マニフェストの7分野・35項目を反映しており、高原油市宇陀を成長させる施策や持続可能なまちづくりを支える施策を優先した予算を計上いたしました。また、本市では、令和2年度に奈良県より「財政の重症警報」が発令されたことに伴い、昨年度は緊縮型の当初予算となりましたが、第4次行政改革大綱に重点取組項目や財政計画見直しを追加・改訂し、議会の承認等を得

て、この脱却に向けた取り組みを始めています。

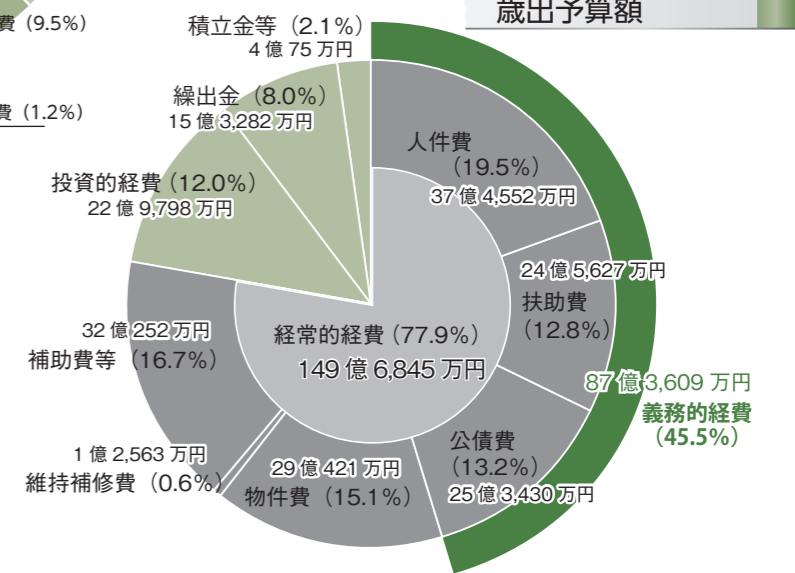
新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株の急激な感染拡大により、未だ収束が見通せない状況にありますが、本市の予算編成においては、ウイズコロナ下でも、未来に向かって着実に動き出すために、国が12月に成立させた補正予算と令和4年度当初予算との「16か月予算」を財政的な裏付けとして、一体的に編成し、感染症対策と社会経済活動の再開、地域づくりなどを切れ目なく万全の体制で臨んでまいります。



一般会計は前年度より10億4,000万円の増となりました。



### 性質別一般会計歳出予算額



■義務的経費とは…歳出のうち支出が義務づけられ、あるいは任意に削除することができない経費のことです。

### 企業会計の予算額

支出予算総額 84億9,002万円

#### ◆下水道事業特別会計◆

■収益的収支  
【収入】 7億8,647万円  
年間取水量1,781m<sup>3</sup>と見込んでいます。  
【支出】 7億8,647万円  
普及促進費・維持管理経費・減価償却費等

■資本的収支  
【収入】 2億8,693万円 国庫補助金 企業債等  
【支出】 4億6,493万円 施設整備費 企業債償還金等

#### ◆保養センター事業特別会計◆

■収益的収支  
【収入】 2,441万円 指定管理者納付金等  
【支出】 4,898万円 減価償却費等

■資本的収支  
【収入】 3,400万円 一般会計出資金  
【支出】 3,400万円 建設改良費等

#### ◆市立病院事業特別会計◆

■収益的収支  
【収入】 39億8,794万円  
年間入院患者数を51,830人・外来患者数を99,873人と見込んでいます。  
【支出】 41億894万円  
給与費・材料費・経費等

■資本的収支  
【収入】 1億2,560万円 企業債・負担金  
【支出】 4億4,702万円 医療機器等購入・企業債の償還

#### ◆介護老人保健施設事業特別会計◆

■収益的収支  
【収入】 5億3,463万円  
年間の入所者数(短期入所を含む)35,070人、通所者数4,200人と見込んでいます。  
【支出】 5億3,463万円  
給与費・材料費・経費・減価償却費等

■資本的収支  
【収入】 0万円  
【支出】 6,700万円 施設整備費・企業債の償還

#### ◆水道事業特別会計◆

■収益的収支  
【収入】 11億4,195万円  
給水戸数10,800戸、年間総給水量2,940千m<sup>3</sup>と見込んでいます。  
【支出】 11億4,195万円  
維持管理経費・県水受水費等

■資本的収支  
【収入】 4億3,145万円 給水分担金 企業債等  
【支出】 8億8,989万円 施設整備費 企業債償還金等

※各企業会計において、収入に対する不足がある場合は内部留保資金で補い、収支バランスを図ります。

### 一般会計歳入予算の内訳

■自主財源	45億6,372万円	■依存財源	146億3,628万円
市が自ら収納、徴収できる財源		国・県の基準により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源	
市税	25億1,140万円	地方交付税	81億9,000万円
市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税		所得税等、国税の一部から地域にかかわらず、一定の行政サービスを提供できるよう国から配分されるお金	
繰入金	10億5,854万円	国庫支出金・県支出金	33億5,863万円
基金(貯金)から取り崩すお金		市が行う特定の事業に対し、国や県が交付するお金	
使用料及び手数料	2億6,559万円	市債	20億8,740万円
施設の使用料や住民票の交付手数料等		事業等を行うために資金を外部から借りるお金	
繰越金	1億円	地方消費税交付金	5億6,540万円
前年度から繰り越したお金		消費税10%のうち地方消費税2.2%分の1/2が交付されるお金	
分担金及び負担金	1億3,488万円	地方譲与税	2億3,263万円
事業にかかる経費の一部を、その利用者に負担いただくお金 保育料や学校給食費等		自動車重量税等を原資に、市道の延長・面積に応じて譲与されるお金	
その他の自主財源	2億6,683万円	その他	2億222万円
財産収入 寄附金		ゴルフ場利用税交付金 自動車取得税交付金等	
諸収入	2億2,648万円		
上記以外の収入 利子 雑入等			

### 一般会計歳出予算の内訳

議会費	1億5,247万円	商工費	7億8,091万円
議会運営のために使うお金		商工・観光事業等に使うお金	
総務費	21億3,688万円	土木費	11億1,208万円
人事・企画・財政・課税徴収・住民窓口・選挙・統計事業等に使うお金		道路・公園整備・都市計画・住宅管理等の事業に使うお金	
民生費	54億5,589万円	消防費	12億3,855万円
高齢者・障がい者・児童福祉・生活保護等福祉事業に使うお金		火災・救急・風水害・地震等に対する事業に使うお金	
衛生費	27億6,114万円	教育費	18億2,930万円
保健衛生・病院・ごみ処理・公害対策等、安全で衛生的な生活のための事業に使うお金		幼稚園・小中学校・生涯学習・スポーツ振興、文化財保護等の事業に使うお金	
農林水産費	9億7,666万円	公債費	25億3,430万円
農林振興・農林道の整備事業等に使うお金		市債(市の借金)を返済するために使うお金	
		災害復旧費・予備費	2億2,182万円
		災害によって生じた被害の復旧に使うお金等	

### 特別会計の予算額

会計名	令和4年度予算額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,160万円
市営霊苑事業特別会計	1,560万円
国民健康保険事業特別会計	41億4,510万円
介護保険事業特別会計	43億9,000万円
後期高齢者医療事業特別会計	6億1,410万円
合計	91億7,640万円

# 暮らしやすいまち

## 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

- ◆道路新設・改良と補修の実施 210,721 千円
- ◆宇陀市人権交流センター周辺整備 139,262 千円
- ◆地域公共交通の確保 94,042 千円
- ◆日常の利便性の確保及び施設更新 522,250 千円
- ◆下水道ストックマネジメント計画策定及び施設更新 33,000 千円

## 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

- ◆自主放送緊急L字システム更新 <sup>new!</sup> 12,342 千円  
うだちゃん 11 で災害等の緊急時や重要な情報をいち早く放送するためのシステムを更新します。
- ◆防災行政無線システム維持管理 21,569 千円
- ◆避難場所標識設置 <sup>new!</sup> 1,247 千円  
指定緊急避難場所に指定されている小中学校等に案内看板を設置します。
- ◆消防団活動の充実・支援 49,834 千円
- ◆宇賀志防災拠点施設整備 110,882 千円
- ◆河川維持補修 23,000 千円

## みんなが住み良いまちづくりの実現

- ◆榛原健康増進エリア基本構想策定 <sup>new!</sup> 6,400 千円  
県とのまちづくり基本構想に基づく、健康増進エリアの整備を目指すための構想を策定します。
- ◆生活安全対策 2,289 千円
- ◆特殊詐欺等防止機器購入補助 600 千円

## 移住定住の促進強化

- ◆地域受入協議会支援 500 千円
- ◆新婚生活支援 3,007 千円
- ◆空き家情報バンク 2,297 千円
- ◆空き家登録推進 <sup>new!</sup> 1,452 千円  
空き家コンシェルジュと協働し、所有者に制度を周知し、空き家は地域活力や人口増加の受け皿である意識を醸成します。
- ◆定住促進奨励・子育て世代支援 8,060 千円
- ◆イメージアップ推進 (少年アシベ：ゴマちゃんプロジェクト) 5,180 千円
- ◆宇陀の魅力体験施設運営 <sup>new!</sup> 4,995 千円  
空き家を活用した都市部からの移住体験施設・シェアオフィス等によるリビングシフトを推進します。

# 自然豊かなまち

## 公園・緑地の整備・活用

- ◆平成榛原子供のもり公園民間活力検討《Park-PFI》 22,087 千円
- ◆公園照明LED化 1,055 千円
- ◆宇陀川公園整備 <sup>new!</sup> 6,000 千円  
中心市街地と河川空間の一体感を醸し出し、地域住民の健康および憩いの空間を創設します。
- ◆室生山上公園芸術の森管理運営 11,531 千円

## 豊かな自然環境の保全・活用

- ◆天然記念物保護・再生 3,071 千円
- ◆環境美化活動 691 千円

## 生活環境の整備・充実

- ◆循環型環境社会の推進 1,930 千円
- ◆合併処理浄化槽の整備推進 9,794 千円
- ◆宇陀クリーンセンター設備更新 270,583 千円
- ◆ごみ処理施設調査委託 <sup>new!</sup> 10,000 千円  
宇陀クリーンセンターおよび東宇陀クリーンセンターが稼働から約 25 年を経過していることから、施設の更新を図るための方向性を検討します。

令和 4 年度

# 重点事業

「大和高原の中心都市として存在感が強い、誇りと活気あるまちづくり」、「誰ひとり取り残さないまちづくり」の実現に向けて

宇陀市の将来を見据えた 6 つの目指すまちの姿の実現をより一層、加速させるために将来を見据えた 3 つの成長戦略を打ち出し、取り組んでまいります。

3つの成長戦略

- 高原都市 **宇陀でつながる**  
～健康・安心安全・活力ある地域づくり～
- 高原都市 **宇陀でくらす**  
～移住定住・子育て支援の充実～
- 高原都市 **宇陀ではたらく**  
～産業・観光の振興～

# 健康なまち

## 「健幸都市 “ウェルネスシティ宇陀市” の実現

- ◆ウェルネスシティの推進 19,421 千円
- ◆がん予防対策等の推進 39,230 千円
- ◆乳幼児・児童生徒・高齢者等予防接種 81,297 千円
- ◆若年層歯周病疾患検診 <sup>new!</sup> 302 千円  
20 歳、30 歳の若年層が歯科医療機関を受診しやすい環境を作り、受診する習慣を定着させることを目的とします。
- ◆高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施 <sup>new!</sup> 4,013 千円  
高齢者の病気の早期発見・早期対応により重症化を予防します。また、生活習慣病対策、フレイル対策と介護予防を一体的に行い、介護予防と健康づくりを推進します。

## 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

- ◆便利な田舎宇陀のレシピ 6,955 千円
- ◆放課後児童健全育成 45,598 千円
- ◆母子保健事業の充実 22,923 千円
- ◆子ども家庭総合支援拠点 3,729 千円
- ◆こども食堂運営支援 480 千円

## 地域医療体制の充実

- ◆地域医療体制推進における寄附講座 20,000 千円
- ◆小児深夜診療負担金 1,264 千円
- ◆医療介護連携 ICT 負担金 5,280 千円
- ◆移動診療車運営 <sup>new!</sup> 27,000 千円  
市内開業医の閉院が相次ぎ、医療機関が減少する中、閉院した地域に診療機能をもった大型車両で診察や検査等を提供することで、市民の健康維持を邁進します。

## みんなの幸せを支える福祉環境づくり

- ◆地域包括ケアシステム推進 69,438 千円
- ◆重症心身障害児等入浴支援 <sup>new!</sup> 2,880 千円  
在宅での入浴が困難な重症心身障がい児等に入浴サービスを行い、保護者の負担軽減と福祉の増進を図ります。
- ◆生活困窮者自立支援 10,751 千円
- ◆高齢者等支援委託 2,209 千円
- ◆子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃 4,050 千円
- ◆心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃 7,385 千円
- ◆断らない福祉相談支援体制の構築 13,923 千円
- ◆生理の貧困支援 <sup>new!</sup> 267 千円  
経済的理由で生理用品の購入が困難な女性に生理用品を無償配布し、相談窓口の案内を通じて支援につなげます。

# 活力あるまち

## 地域資源の保全および産業と連携した活用

- ◆歴史的風致維持向上計画策定 839 千円
- ◆歴史的・文化的資源の保存整備 40,362 千円
- ◆大和高原宇陀ブランドプロモーション 10,442 千円

## 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

- ◆アントレプレナー（起業家）育成循環事業 27,255 千円
- ◆農業サポート人材育成 8,433 千円
- ◆観光従事者人材育成 **new!** 3,829 千円  
市外から隊員を委嘱し、新たな観光資源の発掘や、情報発信により新たなニーズの獲得と観光協会の支援を図ります。

## 商工業の再生・活性化

- ◆企業誘致推進 1,093 千円
- ◆榛原駅前交流施設整備 **new!** 41,021 千円  
近鉄榛原駅前の賑わい創出のため、市内外の方が気軽に利用できる交流施設を設置します。
- ◆榛原駅前交流施設運営 **new!** 13,162 千円  
近鉄榛原駅前に設置した交流施設で本市の魅力に触れてもらえるよう「観光案内コーナー」「電気自動車」「移住・定住コーナー」を設置し、憩いの場として運営します。
- ◆大和信用金庫旧榛原支店跡地 サテライトオフィス設立 **new!** 169,036 千円  
地域経済の活性化と高度な通信技術の活用による新たな起業・就労機会の拡大を図り、市内への移住促進に資するためサテライトオフィスを設立します。

## 基幹産業である農林業の再生・活性化

- ◆宇陀市農業支援基金 2,450 千円
- ◆有害鳥獣対策の推進 15,460 千円
- ◆森林整備地域活動支援 9,360 千円
- ◆森林環境譲与税推進 84,333 千円
- ◆特定農業振興ゾーン推進 13,239 千円
- ◆ジビエ活用プロジェクト 149,600 千円
- ◆薬草を活用したまちづくり 7,463 千円

## 観光戦略の推進

- ◆宇陀四季彩推進 4,003 千円
- ◆観光施設、観光資源の整備 43,410 千円
- ◆観光誘致促進 8,302 千円
- ◆宿泊施設民間活力導入可能性調査 **new!** 11,792 千円  
市内における新たな宿泊施設を誘致するための可能性調査を行います。
- ◆スポーツ合宿・スポーツ大会等誘致支援 **new!** 1,100 千円  
合宿や大会支援の誘致の支援を行い、地域経済の活性化とリピーターの増加を目指します。

# 新型コロナウイルス感染症対策

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種 109,377 千円  
新型コロナウイルスワクチンの接種に向けた体制を確保し、安全かつ円滑にワクチン接種を実施します。
- ◆市内公共交通利用促進・応援 25,000 千円  
公共交通事業者を支援することで地域の交通機関を守るとともに、市民の公共交通の利用の促進を図ります。
- ◆キャッシュレス決済地域活性化 44,424 千円  
市内で買い物をした方にポイントを付与することで市内事業者の活性化を図ります。
- ◆プレミアム商品券発行 78,413 千円  
市内でのみ利用できる「プレミアムハッピー商品券」を発行し、消費者の生活支援と市内各事業所の売り上げ向上を図ります。

- ◆市内宿泊施設利用補助 25,000 千円  
国の GO-TO キャンペーンや県のキャンペーンと合わせて宿泊者の誘致を図り、滞在型観光の振興を図ります。
- ◆事業者緊急対策支援 10,546 千円  
感染症対策や売上げ回復に向けた取り組みを推進し、幅広い業種の事業者を迅速かつ包括的に支援します。
- ◆事業者向け補助金等申請支援 12,000 千円  
国、県等の補助金の支給に必要な申請書類の作成等を中小企業診断士や行政書士等へ委託した費用の一部を補助します。
- ◆販路拡大等支援 10,000 千円  
事業者が販路の拡大等を目的とした新たな事業を行う場合に、必要な経費の一部を補助します。

# 生涯輝くまち

## 子どもたちの教育環境の充実

- ◆学校教育における児童生徒の学習意欲の増進 44,414 千円
- ◆ICTを活用した授業環境高度化推進 **new!** 4,158 千円  
大型モニターで教材等を共有することで ICT 機器を使った効果的な学習環境を整備します。
- ◆小中学校屋上防水工事 **new!** 17,215 千円  
菟田野小学校と室生中学校の屋上防水工事を実施します。
- ◆緊急地震速報受信装置更新 **new!** 2,200 千円  
小中学校の緊急地震速報装置を更新し、児童生徒の安心安全を確保します。
- ◆学校適正化推進 **new!** 2,187 千円  
学校適正化基本計画の策定に向けて、各学校の具体的な適正化のあり方について審議し、方向性を示します。
- ◆新学校給食センター建設 335,833 千円

## 人権を大切に共生のまちづくりの実現

- ◆人権啓発関係事業 3,378 千円
- ◆人権教育関係事業 7,031 千円
- ◆人権施策基本計画策定 2,110 千円

## スポーツ・芸術・文化の振興

- ◆市民生涯学習支援 **new!** 1,879 千円  
市民が学習・経験できる公演、講習会等をスポーツ・文化・芸術活動団体により開催し、生涯学習に対する機運を醸成します。
- ◆室生高齢者等ふれあい館（音楽の森）進入路拡張 **new!** 4,862 千円  
道幅が狭く、車両通行に支障をきたしていた進入路を拡張します。

## 多様な学びの場の整備・充実

- ◆自主グループ合同発表会 327 千円
- ◆学校・地域パートナーシップ 4,235 千円
- ◆子ども読書活動推進 1,730 千円

# 地域力を発揮するまち

## 市民と行政の協働のまちづくり

- ◆自主放送 24,627 千円
- ◆宇陀市 PR 番組放送委託 840 千円
- ◆まちづくり協議会の推進 24,598 千円

## 広域行政の推進

- ◆桜井宇陀広域連合事業の推進 20,498 千円
- ◆自治体交流 234 千円

## 地域力の再生・強化

- ◆まちづくり活動応援補助金 3,874 千円
- ◆自治会掲示板設置補助金 390 千円
- ◆集会所等コミュニティ施設整備補助金 27,658 千円
- ◆空き家再生等推進 **new!** 10,000 千円  
国の補助金を活用し、空き家を地域の交流の場に再生します。

## 健全な行政運営の推進

- ◆第2次総合計画検証 2,177 千円
- ◆マイナンバーカード普及拡大 13,149 千円
- ◆ふるさと応援寄附金の活用 100,000 千円
- ◆自治体 DX 推進支援 **new!** 3,525 千円  
自治体 DX 推進に向け専門知識をもつ地域アドバイザーの役割を果たしてもらい、市民の利便性向上を図ります。
- ◆自治体 DX 行政手続オンライン化推進 **new!** 20,303 千円  
行政手続き、転出転入手続きのワンストップサービスのオンライン化を進め、システムの構築を行います。
- ◆統合型校務支援システム導入 **new!** 42,312 千円  
教職の校務の効率化・合理化を図るためのシステムを導入します。
- ◆公有地利活用調査 **new!** 1,000 千円  
低・未利用地の公有地の有効活用を図ることで、市民の生活利便性の向上を図ります。

# 新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

健康増進課 (☎82・3692/IP ☎88・9087)

## 3回目 集団接種について

12歳〜17歳の方への3回目接種が開始されました。使用するワクチンはファイザー社製ワクチンです。  
接種を希望する方は、案内に同封されている申込書に必要事項をご記入の上、早急にご返送ください。

【場所】市総合体育館 地下

【対象】2回目接種から6か月を経過した12歳以上の方で接種券一体型予約票が届いた方

18歳以上の方は原則モデルナワクチンの接種をご案内しますが、副反応のリスクが高い18歳〜29歳の男性で、ファイザー社製ワクチンの集団接種を希望する方は新型コロナウイルス接種対策室までご連絡ください。

### ◆集団接種日程

申込者が少ない場合は中止する場合があります。

対象	12〜17歳の方 (18〜29歳の男性)		定員
	18歳以上の方	午後	
5月7日(土)	午前 モデルナワクチン	午後 ファイザーワクチン	各350人
5月28日(土)	午前 モデルナワクチン	午後 ファイザーワクチン	各150人
6月25日(土)	午前 モデルナワクチン	午後 ファイザーワクチン	各150人

## 個別医療機関での接種

市内の10医療機関で、ファイザー社製ワクチンによる個別接種を実施しています(申し込みは直接医療機関へ)。



※4月18日現在の状況を掲載しています。  
既に予約満了している医療機関もありませんので、お急ぎの場合は集団接種にお申し込みください。

## 宇陀市移動診療車によるおかえりワクチン接種

移動診療車による新型コロナウイルスワクチン3回目の接種を行います。  
申し込みは不要です。接種券一体型予約票とご自身を証明できる書類(健康保険証・運転免許証等)をご持参の上、接種をお受けください。

【日時】5月20日(金)

午後3時〜8時

【場所】市役所前駐車場

【使用するワクチン】モデルナワクチン



## 小児(5〜11歳)のワクチン接種

1回目・2回目の個別接種について

対象となるお子さんのうち、新型コロナウイルスワクチンを未接種の方へ個別接種のご案内を送ります。

指定の医療機関に直接お申し込みください。

【市内の接種医療機関】

市立病院 小児科

【接種日時】第3週を除く毎週木曜日 午後2時〜4時

【予約方法】市立病院へ直接電話でお申し込みください。(☎82・0381)

予約時間：月〜金の午後

## 4回目接種について

厚生労働省は、新型コロナウイルスの4回目接種について、予防接種法に基づく予防接種に位置付けることになった場合を想定して、市町村に準備を指示しています。詳細が分かり次第、お知らせする予定です。

新型コロナウイルス接種に関するお問い合わせ

市新型コロナウイルス接種対策室

☎96・9030 / FAX 82・7234

午前9時〜午後4時

## 市民と行政とを繋ぐ役目を担っていただく 行政委員の方々を紹介します

### ■選挙管理委員会委員

市長および市議会議員の選挙に関する事務を管理するほか、国政選挙を含む全ての選挙について選挙人名簿の作成を行い、投票票を行います。

(選挙管理委員会補充員)

西岡 博文 細田 文代  
南浦 孝代 中上 裕五

### ■教育委員会委員

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置される教育委員会の構成員です。

### ■公平委員会委員

地方自治法・地方公務員法に基づき、職員の勤務条件に関する措置の要求や不利益処分等を審査し、必要な措置を講じます。

### ■監査委員

地方自治法に基づき、市の行財政が適正に行われているかを監査します。



内田 千鶴子  
【職務代理】



稲本 喜典  
【委員長】



南 秀美



谷口 康夫



籠谷 順司



峯畑 忠郎



松井 利文

# 宇陀市 移動診療車 運行開始!

5月11日(水) から

健康増進課 (☎82・3692/IP ☎88・9087)

## 大宇陀人権交流センターに開院

医療が希薄な地域の医療体制の確保のため、診療所の新設、移設など柔軟に対応可能な移動型の診療車を導入します。

【診療開始】5月11日(水) から

【診療内容】内科一般診療

【診療医】市立病院地域医療部  
総合診療医 小林正尚・佐和明裕

◆診察日程 ※受付時間内にお越しください。

受付時間	火曜日	水曜日
午前9時〜11時		小林
午後1時〜3時	佐和	

## ◇内覧会開催◇

【日時】5月10日(火)  
午後1時30分〜4時

【場所】大宇陀人権交流センター  
ぜひお立ち寄りください!



▲移動診療車完成間近です!

# 宇陀市地域防災計画の見直しを行いました

## 見直しを行いました

### 地域防災計画とは

地域防災計画は、災害対策基本法第42条の規定に基づき、市長を会長とした防災関係機関の代表者25人以上で構成される「宇陀市防災会議」において、市民の生命、身体および財産を災害から保護するとともに被害を軽減し、「災害に強い、安心して住み続けられるまちづくり」を推進していくための計画です。

### 見直しの背景

東日本大震災以降、災害対策基本法や土砂災害防止法の改正や大規模災害からの復興に関する法律等を踏まえ修正された国の防災基本計画や奈良県の地域防災計画と整合を図るため、宇陀市地域防災計画の見直しを行いました。  
また、宇陀市における防災上の課題について検討し、宇陀市独自の改定も行っています。



### 【主な見直しの内容】

- ① 災害対策本部体制および事務分掌を見直し
- ② 防災中心拠点、地域防災拠点、地区防災拠点の3拠点を役割ごとに指定
- ③ 災害物資等の集積拠点の明確化
- ④ ボランティアセンターの指定とボランティアの地域拠点を指定
- ⑤ 市の中核となる備蓄倉庫の指定と備蓄倉庫を地区ごとに配置
- ⑥ 救援活動拠点や災害時ヘリコプター臨時着陸場、応急仮設住宅建設候補地の変更
- ⑦ 各地域への生活ごみ・ガレキの仮置き場の指定
- ⑧ 市が指定する避難所の見直し

詳しくは市ホームページをご覧ください



### 一部避難所を見直しました

施設の老朽化や耐震強度、土砂災害警戒区域への指定等により一部避難所の見直しを行いました。

新たに指定した施設	指定を解除した施設
・子育て支援センター【菟田野松井】	・中央公民館大宇陀分館
・榛生昇陽高等学校・宇陀高等学校	【大宇陀中庄】
【榛原下井足】	・大宇陀ふれあい交流ドーム
・多田地区公民館	【大宇陀拾生】
【室生多田】	・宇賀志地区体育館【菟田野宇賀志】
・西谷地区公民館	【菟田野下芳野】
【室生西谷】	・芳野地区体育館
・室生山上公園芸術の森	【室生】
【室生】	・旧多田小学校
	【室生多田】
	・旧西谷小学校
	【室生西谷】

※市内の避難所については、市ホームページに掲載しています。



## 5/29 (日) 8:30

## 宇陀市防災訓練実施

### 宇陀市内で地震発生！

南海トラフを震源とした地震が発生した想定での訓練を実施します。ご家庭でも、机の下に隠れるなど身を守る行動を実践し、各地域の自主防災組織や自治会、まち協等で訓練が実施される場合は、訓練に参加して、日頃の防災対策の確認をお願いします。  
当日は防災行政無線によるサイレン吹鳴、安全・安心メール、うだチャン 11 等により情報をお伝えします。



### 市長と市民の意見交換会

# 市長とまちかどトーク

開催期間：5月1日(日)～令和5年2月28日(火)

※日時は希望に沿えない場合があります

問 秘書広報情報課 (☎ 82・3912 / IP ☎ 88・9083)



一緒に宇陀市を創りましょう！

## 市長が皆さんのもとへ伺い意見交換を行います

### ■申し込み等

- 【対象】自治会、まちづくり協議会、市内の各種団体、市内の職場の方々（政治的・宗教的集まりは除く）
- 【人数・時間】10人以上20人程度・60分以内
- 【テーマ】市政に関すること（個人的な要望や団体交渉、苦情、特定の個人・団体に対する誹謗・中傷、政治的活動や宗教の布教等を目的とした内容はお受けできません。）

詳しくは問へお問い合わせください。

市では、開かれた行政、市民参加型行政の推進に努めています。そのため、市長と市民が直接意見交換を行う機会として、市長と市民の意見交換会「市長とまちかどトーク」を開催します。  
市長が現場などにお伺いし、まちづくりの話題や提案など、自由な意見交換を行います。  
今後の地域の課題などを中心に、未来に向けた夢のある意見交換ができるよう進めて参ります。



過去の開催の様子

### 「私は、27歳です」

① 右手人差し指で自分を指す

② 右手をあごの下に付け親指から順に折る

【私】右手人差し指で自分を指す

【年齢】右手をあごの下に付け親指から順に折る

【20】数字の「2」の指を曲げる

【7】「手話の数字の5」に指を2本加える

1 5 10 100

人差し指を出す

親指を出し、他4指を握る

数字の「1」の指を曲げる

人差し指の上に跳ね上げる

年齢の表し方を覚えましょう。「27歳」は、「歳(年齢)」「の順で表します。」

数字は指で表します。片手でいくつでも表現できます。

手話への扉

第22回